



日本サーバス本部会報

2019.4 日本サーバス会長

日本列島のあちらこちらで桜が美しく咲き誇り、本格的な春が楽しめる頃となりました。会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

4月1日には新元号「令和」が決まりました。出典は万葉集、典故は「初春令月、気淑風和（初春の令月にして、気淑く風和ぎ）」。「巷では「平和を感じさせる良い響き」「将来への明るい印象を感じ耳なじみの良い響き」等の声が聞かれました。私たちサーバスの国内会議も広島と言う戦争と平和について真摯に考えられる所で行われました。そんな喜びの中で、新本部役員最初の会報をお届けします。新役員一同 多くの会員の皆様のご協力によって、良いサーバス活動が出来ますように願っています。どうぞ、よろしくお祈りします。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1.日本サーバス前会長退任の挨拶・・・・・・・・退任のご挨拶	九州支部	O.T
2. 新役員からの挨拶・・・・・・・・皆の協力で楽しいサーバス活動を!	会長	H.T
想えば遠くへ、、、	副会長	HLC T.M
家の大きさでなく心の大きさに感激	会計	S.S
本部会計監査役就任のごあいさつ	会計監査	M.A
IT 委員長を引き受けて	IT 委員長	Y.H
任務に当たって	IT 副委員長	N.S
どうぞ宜しく	YOUTH 部長	N.Y
3.国内会議後のフィールドワーク・・広島フィールドワークのご案内	中国四国支部役員	
縮景園散策に参加して	九州支部	T.Y
広島平和記念公園へ	関東支部	T.N
ピースガイドの経験	中国四国支部	S.S
4.あとがきにかえて・・・・・・・・・・・・・・・・	会長	H.T

1.日本サーバス前会長退任の挨拶

退任のご挨拶

九州支部 O.T

2016年3月、九州支部長6年間の最後の仕事として、札幌での国内会議に臨みました。会議2日目最終段階の「役員選出」の中で、あろうことか、会長の職を引き受けることになってしまいました。青天の霹靂ということばがそのときの私にはぴったりでした。

居住地はJRが「日本最西端の駅」として看板を掲げる九州の西の端にあります。一昔前なら、地理的条件からも会長は「無理」として、選択肢から当然外されていたのですが、今はインターネットで必要な仕事ができる時代になり、居住地域は問題でなくなりました。「不似合い」「忙しいのはいや」

以外にお断りの文言も見つからず、思わぬ展開になってしまった、というのが正直な所でした。それから、3年間、いろいろなことがありました。

最初の試練は札幌会議終了後、定足数不足で「会議無効」論が勃発。今まで和やかにそして緩やかに行われてきていた「国内会議」や「サーバス運営」でしたが、一気に会則や過去の議事録に照らし合わせて物事を考えていかなければいけなくなりました。日本サーバス会則には、役員は任期満了後でも後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする、という規定がありますので、前会長の Ta さんは臨時国内会議を招集し、そこで、札幌会議の議決の有効性の議決が行われ、あらためて Ta 前会長から任務を引き継ぐことになりました。

そして、2019年3月、役員改選期です。どなたかが役職を変わっていただけると思って期待していましたが、その兆しは皆無。前会長の二の舞で、ずるずると役職を続けるのは絶対に駄目だと思い、解決策を模索することになりました。

日本サーバスの存続を第一目標に、日本サーバスがこれまで培ってきた支部の力を大いに発揮していただくものにしていく以外に打開策はないと思いました。具体的には日本サーバスの本部業務を担う三役の選出を同一支部内で行い、支部当番制で役割を担う、というものです。同一支部内であれば、例会等でお互いに顔や名前を知り合っている仲ですし、協力体制もつくりやすく、役員会も気軽に開けるのではないかと考えました。専門性や特性が必要とされる IT や EHL、サーバスユース等の関係者は全体から選んでいただくことにしました。当番の任期は2年です。この案はいろいろな議論の末、2019年1月の臨時国内会議で決定されました。3月の広島での国内会議では、その決定を基にすばらしい方々をご推薦いただき、会議の中で、出席者全員の信任を得てその方々が新役員として選出されました。誰かに「押しつける」形での選出ではなく、お互いに覚悟をもって、前向きに役員交代が行われたことを非常に嬉しく思っています。

今まで困難な中で本部役員として、あるいはプロジェクトメンバーとして、あるいは支部役員として一緒に頑張ってきてくださったみなさま方に心から感謝申し上げます。心の揺れ幅が大きいふがない会長を陰に陽に支えていただきました。いろいろな困難があっても「孤独感」が全くなかったのは本当に幸せでした。職務を投げ出さなかったのは仕事に対する私の責任感や義務感から出たものではなく、みなさま方の支えと思いを裏切れなかった、というのが本当のところだと思います。

対立的利害関係が全くないと思われるサーバスのような団体でもいろいろな意見の相違が生じ、それぞれの人間性も出てきて困難に直面します。それを乗り切る「力」は何か一私の場合はサーバスを愛する会員の皆さんの真摯な思いと世界中にいるサーバスを大事に思う人の心に触れたことでした。

1976年、ベトナム戦争直後のアメリカ合衆国でサーバスステイの初体験をしましたが、そこで得た「世の中にはこういう無償の価値観で生きている方もいるのだ！」という感動を今も忘れられません。これからも一会員としてトラベラーとの出会いと訪問でのホストとの出会いを大事にしていきたいと思っています。たくさんのお話を学ばせていただきました。

会員のみなさまありがとうございました！ 感謝！

2019年3月31日

2. 新役員からの挨拶

皆の協力で楽しいサーバス活動を！

会長 H.T

私がサーバスの会員になったのは初代の A さんの時でした。それから会長は At さん、Ik さんと続き、皆様とても堂々としていられ、圧倒される感じで、私にとっては雲の上の存在でした。よもや私が会長になるなんて考えられもしませんでした。その後一時私は登山にのめり込んで、サーバスを辞めていました。再びサーバスに入会したのは 2008 年 Ni さんの時でした。Ni さんはとても穏やかな方で、サーバスを温かく運営されていました。支部長であった私にもいろいろいたわりの言葉をかけて下さいました。2009 年会長は To さんになりました。ご息もアメリカのサーバスの会員で、サーバスに関する国際的な視野を持っていられ、どのようなサーバス活動が展開されるかと楽しみにしていましたが、ご家族の介護の関係で会長職はすぐお辞めになりました。任期途中の辞任だったので、副会長であった Ta さんがサーバス会長代行を務め、そのままサーバスの会長になって下さいました。国内会議の度毎に「会長を代わってほしい」と言っていたら、「変わりましょう」と言う人はなく、札幌会議で Ot さんが勇気を持って会長を引き受けて下さるまでの間、2010 年から 2015 年までの長きに渡って会長を務めて下さいました。私は Ta 会長の時に 2 度国際サーバス会議 (SICOGA) に参加しました。さすがに Ta さんは語学力を生かした仕事をしていられるだけあって、Ta さんの Delegate としてのお働きは見事なものでした。又、サーバスの実際の活動場面で非常によく役目を果たして下さいました。2012 年にポーランドでサーバスユースの大会がありました。その時学生であり、日本サーバスユース部会長であった近畿支部会員の Im さんが大会に参加して下さいましたが、ユース部会長については本部からの旅費補助はありませんでした。近畿支部でカンパを集めた所、Ta 会長も非常に多くのカンパを下さいました。近畿支部が国内会議の当番であった時は、今年の国内会議時のフィールドワークのように、会議後にフィールドワークを組んでいました。Ta 会長はいつも最後まで会員と行動を共にして下さいました。モンゴルの方の近畿での教育研修の時は、はるばる東京からモンゴル歓迎交流会に来て下さり、観光にも夜遅くまでご一緒して下さいました。その次は皆さんもご存知の Ot さん、物事をきちんとされる手腕のある方です。Ot さんが挨拶の中で書いていられるように、それまでのサーバスは規則とかがあまり問題になる事はなく、仲良しサーバスでした。それが札幌での国内会議後、その定足数不足が問題になり、緒方さんが会長をお辞めになるまで、ずっといろんな問題が起きました。でも、緒方さんはその度毎に真面目に起こっている問題に向き合い、誠実に対処され、きちんとしたルールを作られました。いわばサーバスは伝統的な仲良しグループから近代的な備えを持った組織になったような気がします。

さて、次を担う私はどんな会長になるでしょうか。始め、本部の会長、副会長、会計を同一支部でと聞いた時、支部役員を選ぶだけでも大変なのに、とても無理な話だと思いました。でも、それに代わる良い案もなく、それならば近畿支部は会員の年齢が高齢化し、ホスト会員から休会会員になる人が多いので、何とか対処できる今と違って 1 番バッテリーをすることになりました。私はとても大きな役目は果たせませんが、「日本サーバスの灯を消さない」という思いだけで引き受けさせていただきました。各支部の生き生きした活動を中心に、本部は小さな政府で、連絡、調整を中心にして思っています。幸い Ot さんが役員体制について良い案を作して下さいましたので、2 年後には次の会長になるという明るい見通しを持って、職務を努められることをとても幸せに思っています。何も力のない私ですが、朝ドラのなつさんのように明るく前を向いていきたいと思っています。皆様、どうぞよろしくお願ひします。

想えば遠くへ、、、。

副会長 HLC T.M

ちょっと日本サーバスを振り返ってみます。

日本サーバスが創設されたのが1962年、今年で設立57年になります。初めのころは、サーバス友の会と称し、会員は全国で36名だけでした。その後、1964年にサーバス本部に加えて、東日本支部と西日本支部が設立され、会員数は133名になっていました。このころに、サーバスの仕事を手伝えるようになり、連絡係として会報を印刷し、会員に郵送したりしていました。サーバス友の会に7支部ができたのは1971年、サーバス友の会を日本サーバスとその名称を変更したのは1981年でした。ホストリストについて言えば、最初は手書きのガリ版刷り、そして英文タイプ、その後ワードプロセッサで作るようになります。会員数は360名前後になっていました。ホストリストは国内の会員だけでなく、海外のサーバスにも送られました。紙のホストリストは2016年版で廃止となりましたが、電子版のホストリストは、SOLの時代になりましたがまだ世界で健在です。

副会長としては、新会長の後についていくだけです。

家の大きさでなく心の大きさに感激

会計 S.S

今日、イスラエルからのゲストを送りだしたところです。彼等は21日間日本旅行を楽しまれています。21日間で、サーバス滞在は4日間だけでした。2軒だけの受け入れだったようです。私もあまり受け入れをしていません。絶対数が少ない日本では致した方のないことです。しかし、この活動は受け入れがあって初めて機能するシステムです。

「家が狭くて・・・」という方もおられます。以前、私が泊めていただいた方は自分のベッドをあけて受け入れてくれました。この時はすごく感激しました。家の大きさでなく心の大きさに4日間の滞在后は涙、涙の別れでした。

「若くて今はできなくても、将来は・・・」という方にも沢山入っていただいて、サーバス旅行の楽しさを味わってほしいと思いました。

2年間、本部会計としての役目を果たしたいと思います。宜しくお願いします。

本部会計監査役就任のごあいさつ

会計監査 M.A

私がサーバスに出会ったのは、「世界旅行あなたの番」に載っていた記事でした。故A会長に初めて連絡したのは大学2年の時でした。手紙や電話で何度か連絡を重ねるうちに、彼が私の父親と愛商で同級だったことが分かり、ためらわずに入会しました。

国内会議が定例化した何回目かが広島で行われた時、当時東海北陸支部の支部長だった私は、当時保育園児だった娘を連れて参加しました。その後中学生になっても一緒に会議に出ていました。後で娘に同行した理由を聞くと、どうやら会議でいただけるお菓子が目当てだったようですが……。最後は、大学浪人が決定した春の九州は別府での会議ですが、この時は会議には参加せず、単独で近くの観光地を周遊していました。

その娘が京都での大学在学中、近畿支部に在籍し、ドイツをサーバス一人旅したのですが、その一度の経験だけで、自分には一人旅が不向きだと結論をだし、大学卒業を機にサーバスからも卒業していきましました。後継者育成失敗です。で、今度は今年小学校に入学する孫をサーバスに巻き込もうと思っていたのですが、私との二人旅は時期尚早と娘が判断しているので、これはまだまだ先の話です。

今の私は、海外に行っても滞在はホテルですし、ホストとしての活動も、受け入れを単身者と制限しているのです。毎年ほとんど受け入れゼロ状態とグータラな会員ですが、みなさんとの交流を拠りどころに、これから先2年間の任務をまっとうしたく思っていますので、宜しくお願いします。以上

IT 委員長を引き受けて

IT委員長 Y.H

Na・前IT委員長が築いてこられた会員向けのITサービス内容を維持・継承しつつ、時代に合った新たな対応も取れるよう微力ながら努力させていただきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

任務に当たって

IT副委員長 N.S

新IT委員長のYoさんの下で、副委員長としてこれまで経験を生かして会員の皆様のお役に立つよう仕事をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

どうぞ宜しく

YOUTH 部会長 N.Y

4月よりSERVAS YOUTH 部会長を務めさせて頂くことになりましたNaです。数年前からSERVASのメンバーとして活動しておりますが、その中でもトラベラーとして旅をさせて頂いたことで、たくさんの貴重な出会いや体験をさせて頂きました。日本の若い方にもSERVAS YOUTHの良さを知って頂けるよう、活動の輪を更に広めていけたらと思っております。よろしくお願い致します。

3.国内会議後のフィールドワーク

広島フィールドワークのご案内

中国四国支部役員



日時：平成31年3月17日(日) 14:30～16:30

コース：Aコース (平和記念公園)&Bコース (縮景園)

※どちらのコースも中四国支部会員が同行しますので、ご安心ください。

□ Aコース(平和記念公園)

1996年にユネスコ世界文化遺産に登録された「原爆ドーム」がある平和記念公園には、世界平和への願いが込められた記念碑・慰霊碑が数多く存在しています。穏やかな川と緑溢れる園内は憩いの場所にもなっており、多くの市民が散策に訪れます。同じく世界平和を願って誕生したサーバスの会員の皆様と一緒に、「原爆死没者慰霊碑」「原爆の子の像」など主な記念碑を巡りながら、国内会議のあとのひと時を過ごせたらと思っています。

そのあとお時間のある方はぜひ「広島平和記念資料館」をご見学ください。



開館時間：3月～7月/8:30～18:00 観覧料：大人(大学生以上)200円 65歳以上100円

なお、会場のひと・まちプラザの隣は袋町小学校平和資料館になっています。早めに来られた時、ご見学されても良いかと思えます。開館9:00～17:00 (無料)

□ B コース (縮景園)

縮景園は広島藩初代藩主浅野長晟に仕えた家老であり、又、茶人であった上田宗箇によって1620年に築庭されました。回遊式庭園なので四季折々の花々(梅、桃、桜、ツツジ、ボタン、菖蒲など)、又、秋はイチョウやモミジの紅葉の美しさを楽しむことができます。トラベラーを案内すると皆さん、こののんびりした、美しい庭園を好まれます。4時間以上滞在し、閉園までいらしたこともありましたよ! 濯纓池には沢山の大きなコイやカメ、シラサギもいます。孫たちは餌やりが好きで、よく来園します。市内にこのような静かなオアシスがあることはとてもラッキーです。この園内にも原爆慰霊碑があり、原爆で傷ついたイチョウの木もあります。

3月17日(午前10時~15時)まで煎茶道松莖流の桃見茶が催されています。 Let's enjoy strolling to



縮景園散策に参加して

九州支部 T.Y



原爆で生き残った銀杏の木

2日間の国内会議のあと、中国四国支部の方々が、「平和公園」と「縮景園」の2か所の散策を企画して下さいました。私はUさん、Yさん引率の「縮景園」に5名の方々(東北支部、関東支部、九州支部)と一緒に参加しました。

縮景園は日本庭園で、歴史公園100選や国の名勝にも選ばれていて、敷地には人口の池や島があり、四季折々の花々が楽しめるそうです。訪れた時はお天気もよく、梅見茶会が開かれていました。ボランティアガイドさんと一緒に園内を周り、原爆にも生き残った3本の被爆樹木、花崗岩でできたアーチ型の橋、(そこで見た鯉の立派な事)など縮景園それぞれの建物やそこにいる動物や植物の説明をして下さいました。

途中で広島に住んでいるイギリスの男性とその男性にイギリスから会いに来ていたご両親と何度も一緒になり少しお話しをしました。そのお母さんもイギリスでこういう庭園のボランティアガイドをされているとか、でもガイドだけでなく、草を取ったり、掃除をしたりいろいろ雑用もさせられると言われていました。

会議の後リラックスした気持ちで皆さんと一緒に行動でき、いい思い出になりました。いろいろお世話下さいました広島の会員の皆さま、本当にありがとうございました。新しい元号令和と共に新生中国四国支部が発展されます事をお祈りします。

広島平和記念公園へ

関東支部 T.N

参加者 関東支部、近畿支部、中国四国支部から4人

ご案内 中国四国支部 Saさん

中国・四国支部のSaさんのご案内で広島平和記念公園を中心に回りました。一瞬の内に当時35万人の広島市の人口に対し16万人もの人々が原爆の犠牲になり被爆者も56万人になるとお聞きしました。『安らかに眠って下さい 過ちは繰り返しませんから』という世界



平和の誓いが刻まれている原爆死没者慰霊碑の前で一緒に平和のお祈りを捧げることができとても良かったです。

ピースガイドの経験

中国四国支部 S.S



私は小学生の頃、原爆孤児がある施設で育てられ、毎回いろいろなトラブルがある中、元気に頑張っているTVドラマをいつも熱心に見ていました。私の家族、親類に被爆者がいたわけでもないのです。20年前に資料館でのガイドをする募集がありましたが、その時は私の子供、親などの事があり応募できませんでした。そして5年前、1年間の研修の後、念願叶って、ピースガイドになれました。でも、最初はそのガイドを通じて英語力が伸びれば良いと思っていました。

今、5年たって大事にしている事は、「一期一会」という事です。5年前は東京、京都を見たら帰る旅行者が多かったように思います。でも最近、平和資料館を訪問するトラベラーは日本人より外国人の方が多き時さえあります。それ程多くの外国からの人々がここ広島平和公園、資料館に足を運んでくれています。この場所に来てくれた事がまずは私達にとって嬉しい事なのです。そのトラベラーの時間に合わせてガイドをするのですが、その碑や事柄の説明をするだけではなく、それ以上に被爆者の気持ちになって何かを伝えたいと思っています。8月6日に死んでいった子供の服を自分が死ぬまで家に置いて、その子の事を思い続けたその親の気持ち、戦争は絶対だめだ、と80歳を超えても後世に伝える為、伝承活動をされている被爆者の気持ちを、世界から訪問する人々にどの様に伝えるかをいつも自分に問いかけています。

4月25日、広島平和資料館が3年以上の期間をかけて新しくグランドオープンします。世界が核廃絶とは違う、何か危ない方向へと向いている現在、ピースガイドとして無力である事も感じますが、でも諦めずに地道に被爆者の気持ちを伝えていきたいと思っています。是非皆様も、新しくなった資料館に足を運んで下されば嬉しいです。

4.あとかきにかえて

会長 H.T

最初に今日までサーバスをよく運営して下さった本部役員の方々にお礼を申し上げます。特に Ot 会長はご自身の健康問題を持たれながら、会長職を続けてくださいました。あまりにも多いパソコンとのお時間が、Ot 会長の目の状態をさらに悪くしたと思っています。その事に対しては、感謝と共に申し訳ない気持ちでいっぱいです。Ot 会長が良いルールを作ってくださいだったので、私はその上に乗って職を果たして行けます。感謝してもしつくされません。どうぞしばらくはサーバスのあれやこれやをご放念くださり、ご自分自身のサーバス活動を楽しんでください。本当にありがとうございました。次に感謝するのは Ot 会長を支えてくださった本部役員、支部長、会員の皆様です。親身になって Ot 会長に寄り添い日本サーバスを発展させていただいてありがとうございました。

中国四国支部の役員、及び、会員の皆様には、新しい組織になった直後に関わらず、国内会議のお世話をありがとうございました。短期間で準備しなければならなかったのに、隅々までよく配慮していただいていたありがとうございました。そのおかげで、「広島で開いて本当に良かった」と思える国内会議でした。私は会議後のフィールドワークで平和公園を案内していただきましたが、平和公園では高校生が国

連へ送る核兵器廃絶の署名活動をされていたり、多くのボランティアさんが説明にあたって下さっていて、広島市当局や住民の「再び過ちは繰り返しません」の努力を知りました。又、多くの日本人や外国の方が団体や個人で来られていて、「平和を守り、作り出していこう」という未来へのメッセージが感じられて、勇気を与えられました。

最後に本会報に原稿をお寄せくださった皆様ありがとうございました。お陰でいろんな方の思いが詰まっている新役員第一回目の本部会報を皆様にお届けすることができました。

次に連絡です。いま、会員の皆さんの所には支部長さんを通じて、チェコ共和国（実施日 9月 20～22日）、イスラエル（12月 22～27日）、モンゴル（7月 15～17日）、トルコ（5月 14～18日）の会合へのお誘いが来ていると思います。参加されようと思われる方はどうぞお申し込みください。そして参加される旨、支部長さんを通じて会長までお知らせいただけたら嬉しいです。

サーバスは会員の皆様一人ひとりが主人公です。皆様の力を合わせて少しでもよいサーバス活動が出来ますようにご協力を宜しくお願いします。